

議題（３） 運行見直し（案）について


１．素案に対する主な意見の検討について

	主な意見	検討結果
運行ルート	１．東部の南北移動ルート	東部の南北移動ルートを確保するため変更する。ただし、実証運行期間中の利用状況を注視し、利用者ニーズを把握したい。
	２．市立病院へのアクセスルート	利用実態、利便性、効率性等を考慮し、変更しない。
	３．その他	変更しない。
バス停	１．利用者が少ないことを理由にバス停を廃止することに反対	廃止するバス停は、利便性・効率性を考慮して、ルートを廃止する区間のバス停のみとし、利用者の少ないことのみで廃止しない。
	２．バス停の新設について	バス停の新設については、運行ルート上で要望があるバス停を検討する。ただし、警察協議、地先協議の結果により設置困難な場合もある。
	３．バス停へのベンチ設置	ベンチ設置については、道路環境等の条件が整ったところから順次整備を検討する。
運行ダイヤ	１．増便	巡回ルートを往復ルートに見直したことから実質的な増便を図っているため、運行時間帯の延長やバス車両が必要となる増便は行わない。 見直し運行後の利用状況、収支率、市民意向等を踏まえ、評価・見直し基準に基づき増便などを検討する。
	２．市立病院バス停の土曜日・日曜日・祝日及び平日昼間の運休また減便	減便は極力せずに、ルート見直しや利用促進を実施したうえで、今後の利用動向や収支率を見ながら検討する。また、市立病院への土日祝日の乗り入れについては、利便性とわかりやすさを考慮し、平日、土日祝日とも同じダイヤで運行する。
	３．乗り継ぎができるようにダイヤ調整してほしい	箕面やかやの中央などの乗り継ぎ拠点については、できるだけダイヤ調整する。ただし、各ルートの運行ダイヤを調整するためには、種々の条件があるため、全ての対応は難しい。

車両	1. 座席を増やしてほしい バスを大型化してほしい	狭小な道路を通り、きめ細やかなルート設定をしており、大型化は困難なためバス車両は変更しない。座席については、譲り合うよう利用者に呼びかけを行う。
運賃	1. 運賃を安くしてほしい	収支率が評価・見直し基準に達成していないため、運賃の低廉化は行わない。見直し運行後の利用状況等を踏まえ、評価・見直し基準に基づき運賃割引などを検討する。
	2. 1日乗車券を導入してほしい	1日乗車券については、導入に向け、収支率、利用促進など様々な角度から検討する。
利用促進	1. 運転士の後ろに箕面の観光案内を表示できるデジタルサイネージを設置	バス車内のデジタルサイネージについては、設置に向けて関係者協議する。
	2. 乗車証明券の利用などお得感のある利用促進策を行政、協議会で協力して考えてほしい	乗車証明券を利用した利用促進策等について検討する。
その他	1. 見直しの時期が早すぎるのではないか	国から効率的・効果的かつ利便性の高いバスを目指して、3年間の実証運行期間中は毎年度見直しを行うことを求められている。また、協議会としても本格運行を目指して、毎年度の評価・見直しが必要と考える。

2. 素案から変更する内容

項目 ルート	巡回方向		所要 時間	車両	ルートの特徴
北ルート 青 ルート (緑・青1 合体 ルート)	西部北： 左まわり 東部北： 右まわり	以下の主要施設間をシャトル運行 ・箕面 ・箕面市役所 ・市立病院 ・松寿荘 ・かやの中央	120分 124分	2台	<ul style="list-style-type: none"> ・緑ルート(西部北循環)と青ルート(東部北循環)の北部を合体させたルート ・主要施設のシャトル区間の両端である箕面、かやの中央とそれぞれ西部北、東部北を結ぶ。 ・ルート延長し、東部北から東生涯学習センターへのアクセスを確保する。
中ルート 赤 ルート (赤・青2 合体 ルート)	中部： シャトル 東部中： 右まわり シャトル		119分 135分	2台	<ul style="list-style-type: none"> ・赤ルート(中部循環)と青ルート(東部北循環)の中部を合体させたルート ・主要施設のシャトル区間の両端である箕面、かやの中央とそれぞれ中部、東部中を結ぶ。 ・東部中地区をシャトル運行として、ルート延長し、小野原地区からの往復アクセスを確保する。
南ルート 黄 ルート (桃・黄 合体 ルート)	西部南： 左まわり 東部南： 左まわり		124分	2台	<ul style="list-style-type: none"> ・桃ルート(西部南循環)と黄ルート(東部南循環)合体させたルート ・主要施設のシャトル区間の両端である箕面、かやの中央とそれぞれ西部南、東部南を結ぶ。
北部	北部地域については、現路線バスの箕面森町線とオレンジゆずるバスとの乗継割引を引き続き実施する。				

 第10回協議会からの変更項目

3. 運行見直し(案)

(1) 運行ルート

- ・別紙2(全体ルート図及び各ルート図)参照。

(2) 運行内容

便数	ルート	バス停	運賃	運行距離
10便	3ルート	101箇所 新設：15箇所 移設：8箇所 廃止：5箇所	一般 : 200円 小児 70歳以上の高齢者 : 100円 障害者 ----- ・乗継割引は継続する。 一般 : 100円 小児 70歳以上の高齢者 : 50円 障害者	906.4km/日

一日の運行距離は運行開始当初(881.7km/日)よりやや増加する。

項目 ルート	走行距離 (1便)	走行時間 (1便)	巡回方向	運行 日	運行 時間	便数	車両
青ルート (緑・青1 合体 ルート)	29.2km	124分	西部北： 左まわり 東部北： 右まわり	毎日	8時 ～ 19時	1便/時間 (10便/日)	小型車
赤ルート (赤・青2 合体 ルート)	35.0km	135分	中部： シャトル 東部中： シャトル				
黄ルート (桃・黄 合体 ルート)	30.9km	124分	西部南： 左まわり 東部南： 左まわり				

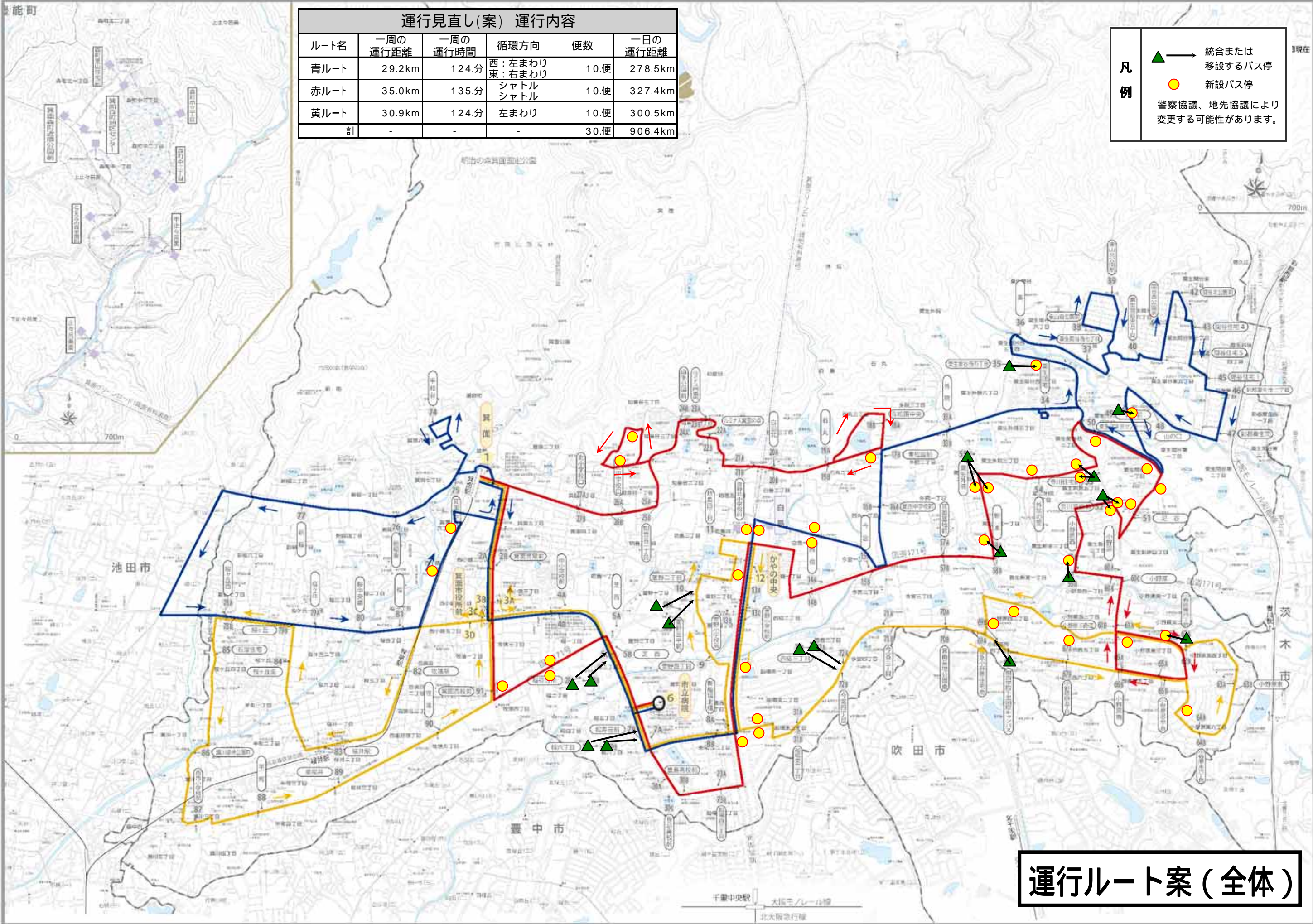
運行内容については、運行ダイヤの設定及び運行経費により、一部変更する場合がある。

運行見直し(案) 運行内容					
ルート名	一周の運行距離	一周の運行時間	循環方向	便数	一日の運行距離
青ルート	29.2km	124分	西：左まわり 東：右まわり	10便	278.5km
赤ルート	35.0km	135分	シャトル シャトル	10便	327.4km
黄ルート	30.9km	124分	左まわり	10便	300.5km
計	-	-	-	30便	906.4km

凡例

- ▲ → 統合または移設するバス停
- 新設バス停

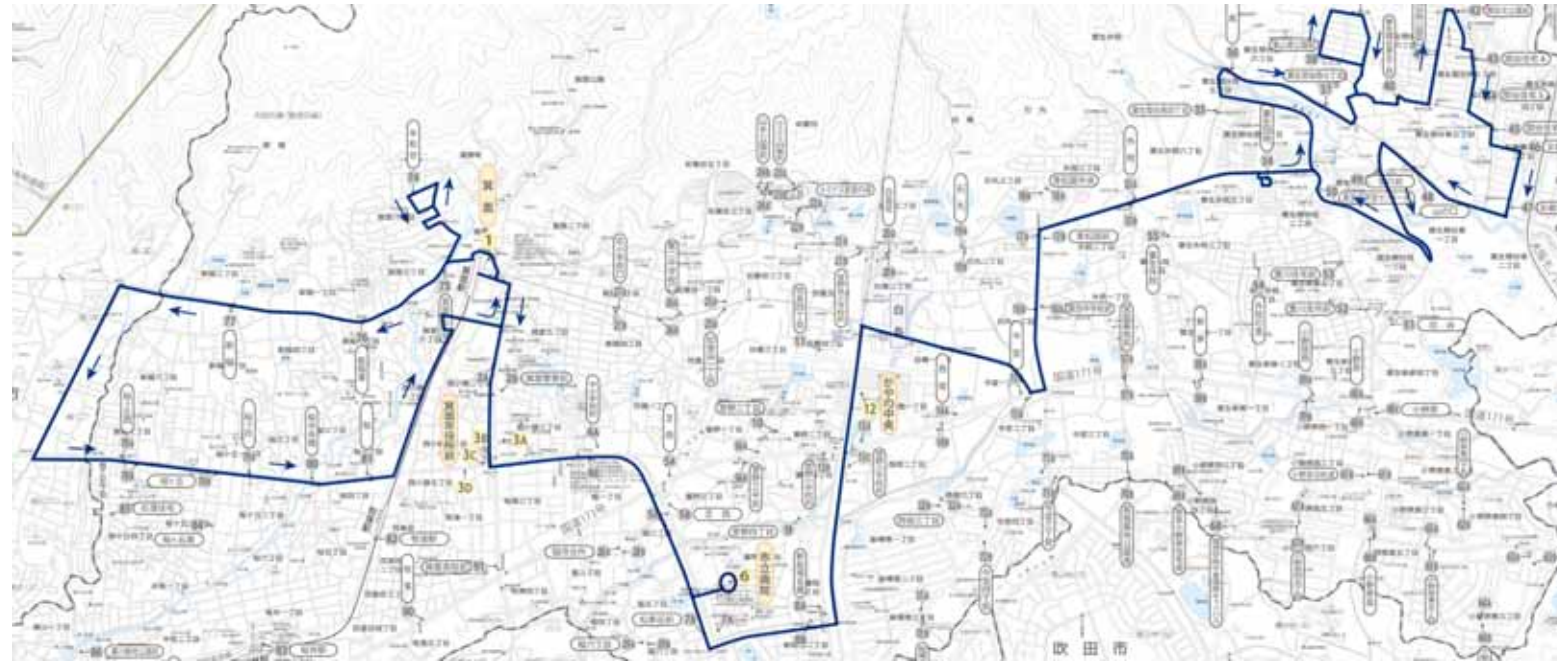
警察協議、地先協議により変更する可能性があります。



運行ルート案(全体)

運行見直し(案)

青ルート
(緑、青1合体ルート)



赤ルート
(赤、青2合体ルート)



黄ルート
(桃、黄合体ルート)

